

# 地質観光マップ ⑩大洗海岸

至 勝田

至 阿字ヶ浦



海水浴場と海の幸で有名な大洗。そんな大洗の足元を見ると海の偉大さや豊かさ、力強さが見えてきます。

——のルートでポイント①から⑤まで巡ってみましょう！

大洗 ナミ

注目！

**湊公園**  
イワレンゲの生息地。詳細は裏面で！

**海岸沿いの松林**  
詳細は裏面で！

**アクアワールド**  
開館時間：9時～17時  
入館料：大人1800円  
小中学生900円

**大洗マリンタワー**  
高さ60mの大洗のシンボル  
開館時間：夏季と冬季で異なります  
入館料：大人330円  
小中学生160円

ハンマー等は使用せずに観察してください

今回ご案内するコースは浜沿いを歩きます。足元に十分注意して、大洗の美しい海と地質の見所いっぱいの浜を満喫してください。

## ポイント① 海中土砂崩れの跡：大洗層



ここの岩場はレキ（大きい石）の多い部分と砂の多い部分が交互に見られます。この地層は大洗層と言われ、今から約数千万年前にできました。当時ここは海の斜面でした。大洗層は斜面上の堆積物が崩れ、海底で溜まったものや、川から運ばれてきたレキや砂が溜まったものからできていると考えられています。

もっと詳しく！



## ポイント② レキ浜



ポイント①から歩いて来ると、砂浜から突然レキが沢山ある浜に変化します。これを「レキ浜」といいます。このレキは大洗層由来のもので、レキの種類は様々です。砂や泥が固まったもの（堆積岩）やマグマが冷えて固まったもの（火成岩）などが見られます。また、大洗層よりも新しい層由来のレキも少量含まれており、貝の化石を含むものも見られます。

もっと詳しく！



## ポイント③ 人魚の髪とぎ岩



大洗の海岸に並ぶ岩々はすべてポイント①で見た大洗層です。海岸を眺めると、どれも不思議で面白い形をしています。その中のひとつに、まるで台座のように見える岩があり、一部の人々から「人魚の髪とぎ岩」と呼ばれて親しまれている岩があります。これらの面白い地形は波の力によって形成されました。

もっと詳しく！



## ポイント④ 虹の架け橋「海門橋」



海門橋は明治28年に初めて架けられました。現在の橋は5代目になります。4代目は長さ200mにもなるもので、雄大な姿から「虹の架け橋」として讃えられていました。しかし、昭和13年の暴風雨によって崩壊してしまっただけです。その後、住民の要望により昭和34年に現在の姿になりました。

## ポイント⑤ 那珂湊おさかな市場



ここまで長旅お疲れ様です。ちょっとした間、おさかな市場で足を止めて、新鮮な魚介類に舌鼓をうったり、晩御飯のおかずを考えてはいかがでしょうか？ここでは四季折々の魚介類がそろっています。では、なぜこんなにもたくさんの魚介類がそろっているのでしょうか？詳しくは裏面をご覧ください。

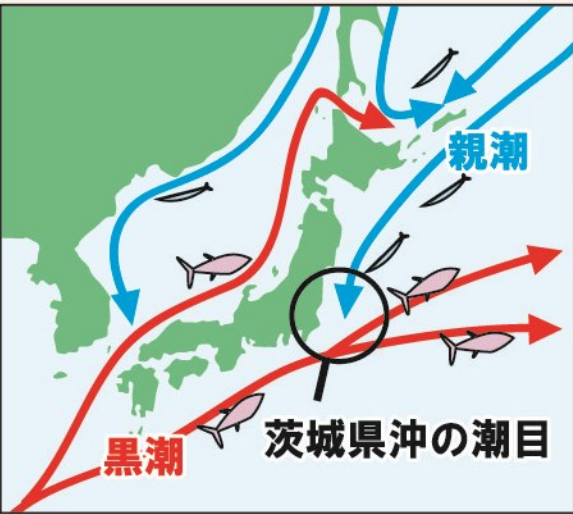


# 大洗と「黒潮」「親潮」

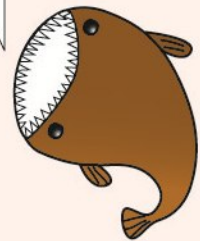
大洗は水産資源に恵まれています。これはなぜなのでしょう？実はこれに大きく影響を与えているのは、日本の周りを流れる2つの海流なのです。

日本の太平洋側では、北海道沖から茨城県沖へ「親潮」が流れ、北の方の海から冷たい海水を運んできます。また、沖縄沖から房総半島沖へは「黒潮」が流れ、南の方の海から温かい海水を運んできます。

大洗沖はこの2つの海流がぶつかる「潮目」にあたります。そのため、大洗沖には寒流・暖流に生息する双方の魚介類が存在し、私たちは美味しい魚介類を食べることができるのです。



だから僕達の仲間がたくさん見られるんだね！



# 大洗の多様な海岸植物

砂浜やレキ浜や断崖など、海岸地形は様々です。そのような様々な海岸地形上で生息している植物を「海岸植物」と言います。特に茨城県沖は、上でも紹介したように潮目にあたるため、温暖地に生息する植物の北限や、寒冷地に生息する植物の南限となっています。例えば、ポイント④の海門橋を渡ってすぐの「湊公園」では、断崖に生息する「イワレンゲ」が見られます。このイワレンゲは大洗周辺が北限とされています。さらに、現在は自生状態のものがほとんど見られないこともあり、ひたちなか市の指定文化財に指定されています。おさかな市場に行く前に、観察してみるのはいかがでしょうか？



湊公園で見られるイワレンゲ

この他にも海岸近くではたくさんの海岸植物が見られます。

もっと詳しく！



# 歴史ある黒松林

海岸線沿いに生えそろうている木々、黒松。徳川幕府の初期に防風・防砂のために植林されて以来、現在までその役割を果たしています。当時の水戸藩主徳川義公が黒松林の中で月見の宴を張ったという記録が残っています。

さらに、漁業の面でも関係があります。魚は暗いところを好んで住みます。松林は海に影を落とすことから、そういった「魚付林」としての役割や、沖に出た漁船の帰港の目印となります。

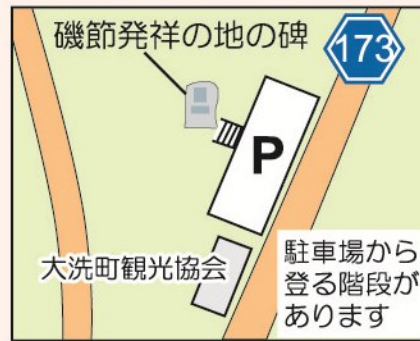


現在、黒松林の中心部はゴルフ場として利用されていますが、周囲の道路や海岸では黒松林を見ることができます。

# 日本三大民謡「磯節」

日本三大〇〇とよく言われますが、ここ大洗は日本三大民謡の一つである「磯節」の発祥の地とされています。磯節は江戸時代末期には、既に大洗地域の漁師たちの間で舟歌として親しまれていました。明治時代に民衆にも広まったとされています。

大洗にある磯節発祥の地の碑は昭和39年に建てられたものです。碑は大洗観光協会の駐車場から行くことができます。



各ポイントの詳しい説明を携帯サイトで紹介しています。QRコードの読み取り機能のある携帯電話で読み取って接続してみてください！



## アクセス

電車：上野駅（JR 常磐線）⇒水戸駅（鹿島臨海鉄道大洗鹿島線）⇒大洗駅  
車：東京（首都高速・東京外環自動車道）⇒三郷IC（常磐自動車道）⇒友部JCT（北関東自動車道東水戸道路）⇒水戸大洗IC（国道51号）⇒大洗

後援：大洗町 (<http://www.town.oarai.lg.jp/>)  
大洗町教育委員会 (<http://www.town.oarai.lg.jp/subtop.html?id=5>)  
大洗町商工会 (<http://www3.ocn.ne.jp/~oaraisho/>)  
大洗町観光協会 (<http://www.oarai-info.jp/>)

このマップに関するお問い合わせは、地質情報活用プロジェクトまで！

# 茨城 地質観光マップ

## ⑩大洗海岸



岩を削る波の音  
歴史ある潮の香  
感じる旅へ...

製作：茨城大学 地質情報活用プロジェクト  
お問い合わせ ▶ [geo\\_tourism@hotmail.co.jp](mailto:geo_tourism@hotmail.co.jp)  
ホームページ ▶ <http://sites.google.com/site/geonavipj/>  
茨城大学の学生によるプロジェクトです  
協力：株式会社サイボックステクノロジー  
〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-19-9 VCTビル3F